

作成日：2019年6月10日

更新日：2022年5月19日

Ver. 2.0

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：ニチノーアワエース

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名：株式会社アグリマート

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 3-12-2 京橋第2有楽ビル

TEL. 03-5159-1711, FAX. 03-5159-1712

e-mail: agm-info@agrimart.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：白蟻防除剤用起泡剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 GHS分類基準に該当しない

健康有害性 GHS分類基準に該当しない

環境有害性 GHS分類基準に該当しない

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

GHSラベル要素

絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 なし

注意書き なし

■

他の危険有害性：特になし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分：混合物

成分及び含有量：

成分	含有量(w/v)	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
3-メトキシ-3-メチル-1-ブタノール	2.5%	56539-66-3	(2)-3079	(2)-3079
イソブチレン・無水マレイン酸共重合物のナトリウム塩架橋物	1%未満			
水	残	—	—	—

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水及び石鹼で洗い流す。症状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で15分以上洗眼(まぶたの裏までよく洗う)した後、症

状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水又は牛乳を飲ませる。無理に吐かせてはならない。被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。症状が出た場合には必要に応じて医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：二酸化炭素、粉末、泡、水噴霧

特定の消火方法：火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する。
周囲の設備などに散水して冷却する。

消火を行う者の保護：消火活動は、可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける。

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

付近の人を風上に避難させ、漏出現場への立ち入りを禁止する。適切な保護具(保護衣、保護眼鏡、保護マスク等)を着用して、眼や皮膚に触れたり、ミスト、ガスを吸い込んだりしないようにする。

環境に対する注意事項：

漏出物や洗浄水等が河川、下水等水系に流出し、環境への影響を与えないように措置する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物を土、砂、オガクズ等に吸収させて密封できる容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：局所排気装置を設置し、換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用し、ミストやガスを吸い込んだり、眼、皮膚に触れたりしないようにする。作業後は、すみやかに眼、手、顔を洗い、うがいをする。

保管：容器を密封し換気のよい冷暗所に保管する。食物、飼料等と離し、無関係者、子供の手の届かない所に施錠して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策：局所排気装置を設置する。取扱い作業場の近くに洗眼、うがい、手洗い、安全シャワー設備を設置する。

個人用保護具：状況に応じた適切な保護具を着用する。保護マスク、防毒マスク(有毒ガス用)、保護眼鏡、ゴーグル、保護面、保護衣(不浸透性、静電気防止服)、エプロン、ゴム手袋

作業時に着用していた衣類等は、他のものと分けて洗濯する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体
色：無色透明
臭い：エーテル様
融点/凝固点：データ無し。
沸点又は初留点及び沸点範囲：データ無し。
可燃性：該当しない。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データ無し。
引火点：データ無し。
自然発火点：データ無し。

国連番号： 該当しない
国連分類： 該当しない
容器等級： 該当しない
海洋汚染物質： 該当しない

輸送時の安全対策： 運搬に関しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷が内容に積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。

15. 適用法令

毒物及び劇物取締法： 該当せず
化審法（旧第二種監視化学物質）： 該当せず
労働安全衛生法
表示対象物（法57条、施行令第18条）： 該当せず。
通知対象物（法57条の2、施行令第18条の2）： 該当せず。
化学物質排出把握管理促進法（化管法）
指定化学物質： 該当せず。

16. その他の情報

引用文献

JIS Z 7252：2019、GHSに基づく化学物質等の分類方法

JIS Z 7253：2019、GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

本データシートの記載内容は、この化学品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。